



校長室だより

平成29年7月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正



権伝馬にのる生徒たち

6月7日（水）から9日（金）まで、2泊3日の日程で、3年修学旅行を行いました。1日目は広島平和公園を訪れ、語り部の河野キヨ美さんのお話を聞きました。河野さんは女学校2年生の14歳の時、爆心地から35km離れた郊外の自宅で広島市に原爆が投下されたことを知る。翌日2人の姉を探しに市内に行つた。その体験を中心にお話をされました。会場は物音一つたてることなく、お話を聞き入っていました。昨年も広島を訪問ましたが、予測不可能な今こそ、世界中の全ての人々が昭和20年8月6日の広島に目を向け、平和の尊さを学ぶことが大切であると感じました。

2日目、3日目は瀬戸内海に浮かぶ大崎上島に行きました。かつて村上水軍に並ぶ小早川水軍の本拠があった島で、権伝馬（かいでんま）にその名残が残っています。14人が一艘の舟に乗り込み、勇壮な太鼓の音に合わせて、舟をこぎます。今も島対抗の競争が行われているそうです。生徒たちは午前中、権伝馬の体験を行いました。最初は息がなかなか合わず、戦苦闘していましたが、次第に慣れ、最後の班対抗競争では、迫力のレースが展開されました。

その後、本校では初めての試みでしたが、3～5名の班に分かれ、民家に宿泊させていただき、様々な体験活動を行いました。短い滞在時間でしたが、島の生活を知り、様々な人々と触れあうことができ、生徒たちにとっては貴重な体験だったと思います。

第59回体育大会

5月31日（水）曇り空でしたが、雨の心配もなく、無事体育大会を行うことができました。吹奏楽部の演奏を先頭に入場行進が行われ、その後個人種目、リレーと熱戦が繰り広げられました。

午後の最初に行われた各部活動による行進と対抗リレーでは、フライパンをリレーのバトンにした家庭科部を始め、文化部のユーモラスなレースに対し、運動部によるレースでは、互いに負けられない全力の真剣勝負が展開されました。そんな中でも剣道着をまとい、面打ちをしながら走る、剣道部には、一段と大きく温かい拍手が送られていました。

数年前より、熱中症対策として生徒席にもテントを設置しています。そのため、ほとんどの生徒が必要以外立ち歩くこともなく、声援を送っていました。

保護者、地域の皆様にも多数お越し頂き、本当にありがとうございました。



★修学旅行・体育大会の詳細については、本校ホームページに多数の写真を掲載し、紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。



安全の日について

本校では毎月7日を「安全の日」としています。

今から41年前の昭和51年6月7日、幼なじみで仲良しな2人の生徒がふざけて遊んでいたところ、1人の生徒がキックボクシングのまねをして足を振り上げたところ、誤って廊下のコンクリート床に頭を打ち、その後死亡するという事故が起こりました。

当時の保護者、先輩方が悲しみを乗り越え、このできごとを決して忘れないといと、毎月7日を学校の安全の日について考える日とされました。本校は今年で創立59年を迎えたが、当時の新聞記事を見ながら、59年の歴史には様々なできごとと、淀川中学校に関わってこられたたくさんの人々の思いが詰まっていることを改めて感じさせられました。

毎月の月中行事の7日に書かれた【安全の日】に込められた先人たちの教えをいつまでもいつまでも語り継いでまいりたいと思います。



7月の主な行事

4日（火）3年高校体験授業 8日（土）土曜授業（授業参観＋スマホ・携帯安全教室）
12日（水）～14日（金）18日（月）期末懇談会 20日（木）終業式